

# はじめに

本書は、教科書『Vision Quest English Logic and Expression II Ace』ならびに、教材『Vision Quest 論理と表現 Alpha II』に準拠した構成・内容のワークブックです。日々の授業の予習・復習や定期考査対策に活用し、大学入試に向けて英語力の強化をめざしましょう。

## ≡≡≡ 本書の目標と編集方針 ≡≡≡

### 本書の目標

#### ○ 「表現力」を身につける

- 工夫 1** 文法・構文・単語・熟語・定型表現にいたるまで出題、この1冊で表現力がアップする内容構成です。さまざまな問題形式により、大学入試に対応できる力がつきます。
- 工夫 2** **Quick Review** では上記教科書・教材の例文をベースに復習を行います。**Quiz** を活用し、語句を入れかえて英文を作ることで表現力が向上します。

### 3つの編集方針

#### 1 取り組みやすい構成

- 工夫 1** **基本例文** **Quick Review** **Exercises** の3ステップ構成。**基本例文** はQRを使って音声を聴いたり、例文解説を見たりできます。**Quick Review** は予習にも反転授業にも活用できます。**Exercises** は空所補充、整序問題、和文英訳などの記述問題です。
- 工夫 2** 設問の多くは、テキストのExample BankやGroundworkに解答のヒントがあるため自習可能です。習熟度の確認のため、各設問にはチェック欄(□)を付けています。

#### 2 Writing, Interaction, Reading, Listening, Presentation の5技能を網羅

- 工夫 1** **Exercises** の自由英作文は、大学入試の過去問をアレンジした会話文完成問題です。さまざまなトピックについて自分の意見を書きましょう。
- 工夫 2** **Option** の前半はパラグラフを書くための実践演習です。英文の要約や、聞き取った内容の要約まで扱うことにより、CEFR B1 (英検2級) レベルの熟達度をめざします。
- 工夫 3** **Option** の後半では、与えられたトピックに対する自らの主張を論理的に書く訓練を行います。国公立二次試験の自由英作文対策としても活用できます。

#### 3 大学入試や資格試験に備える

- 工夫 1** 大学入試への応用力をつけるため、**Exercises** はほとんどが過去の入試問題で構成されています。改作した出題には\*を付けています。問題の難易度がやや高い場合は、**Hints** として使用する単語や表現を掲載しています。
- 工夫 2** **Description** として実用英語検定準2級・2級の二次試験(面接試験)の類似問題を収録しています。場面や状況に合わせて表現する力を養います。
- 工夫 3** 巻頭には**つながりの言葉**をまとめています。巻末には**Useful Phrases for Essay Writing**と題して、自由英作文でよく使う役立つ表現をまとめています。

みなさんが本書を用いることにより、英語の表現力を高め、日常会話における実践的なコミュニケーション能力を伸ばし、大学入試に対応できる実戦力を養うことを願っています。

# Contents 目次

Introduction 文をデザインする	3	Build Up 4 前置詞	60
Lesson 1-1 主語① 主語の決定／見えない主語の発見／主語の it	4	Lesson 9 条件節・仮定法 「もし(今)～ならば」／ 「もし(あの時)～だったなら」	62
Lesson 1-2 主語② 主語になる名詞／形式主語／無生物主語	8	Lesson 10 数量を表す表現 数量を表す表現／割合や数量の変化を示す表現	66
Lesson 2-1 動詞① 自動詞と他動詞／SVO／SVOO	12	Build Up 5 丁寧表現	70
Lesson 2-2 動詞② SVC／SVOC／群動詞	16	Lesson 11-1 原級・比較級 原級／比較級	72
Build Up 1 名詞と冠詞	20	Lesson 11-2 最上級 最上級／最上級の意味を表す表現	76
Lesson 3-1 時制・完了形① 現在の表現／過去の表現	22	Lesson 12 否定 no＋名詞, no- で始まる代名詞, neither／ 部分否定／準否定	80
Lesson 3-2 時制・完了形② 未来の表現／「時の広がり」を表す	26	Description 5&6	84
Lesson 4 助動詞を使う 義務・必要を表す助動詞／推量を表す助動詞	30	Description 7&8	85
Build Up 2 主語と動詞の呼応・ 時制の一致	34	Option 1 パラグラフ① パラグラフの構成／列挙・順序	86
Lesson 5 形容詞句・形容詞的用法 名詞を前から修飾する／ 名詞を後ろから修飾する①／ 名詞を後ろから修飾する②	36	Option 2 パラグラフ② 例示・追加	88
Lesson 6 関係詞 関係代名詞／関係副詞	40	Option 3 パラグラフ③ 比較・対照	90
Build Up 3 英語の情報構造	44	Option 4 パラグラフ④ 原因・理由・結果	92
Description 1&2	46	Option 5 要点・要約① リーディングの要約	94
Description 3&4	47	Option 6 要点・要約② リスニングの要約	96
Lesson 7-1 副詞・副詞句 副詞・副詞句／不定詞や分詞を使った副詞句	48	Option 7 プレゼンテーション	98
Lesson 7-2 副詞節 副詞節①／副詞節②	52	Option 8 ディスカッション	100
Lesson 8 話法・伝達表現 直接話法と間接話法／間接話法で伝達／ 「～とされている」	56	Option 9 ディベート	102
		つなぎの言葉	巻頭
		Useful Phrases for Essay Writing	巻末

英語の語順は〈主語 (S) + 動詞 (V) + α〉が基本となる。以下の順序で文をデザインするとよい。

## 1 主語を決める

主語 (S) は「～は」「～が」にあたる名詞・代名詞。日本語では主語を省くことがあるが、英語では基本的に主語を省かない。また、人以外のものや事柄 (無生物主語)、語のまとまり (名詞句・名詞節) が主語になることもある。

I ...  
私は…



## 2 動詞を決める

動詞 (V) は「～する」「～です」にあたる語で、主語の動作や状態を表す。動詞によって目的語 (O) や補語 (C) などの語の配置パターン (文型) が決まる。目的語 (O) とは動詞が表す動作の対象となる語、補語 (C) とは主語や目的語が「何であるか」「どのような状態であるか」を説明する語である。

I read a book. [S+V+O]  
私は本を読んだ。



## 3 動詞の形を決める

動詞 (V) は、表す時制に応じて形を変える。動詞の前に助動詞を置くことで、話し手の気持ちや判断を表すことができる。また、仮定法を使って事実と反することや実際には起こりそうにないことだと表現できる。

I was reading a book. [過去進行形]  
私は本を読んでいた。



## 4 修飾語を加える

主語 (S) ・動詞 (V) ・目的語 (O) ・補語 (C) をより詳しく説明するために修飾語 (M) が付け加えられる。修飾語には、名詞を説明する形容詞や、動詞を説明する副詞があり、それぞれ語のまとまりで同じ役割を果たすこともある (形容詞句・形容詞節・副詞句・副詞節)。

I was reading a **difficult** book **then**. [difficult = 形容詞,  
私はその時、難しい本を読んでいた。 then = 副詞]



## 5 比較を表す

修飾語 (M) である形容詞や副詞は2つ以上のものと比較して、「同じくらい」「より～、もっと～」「最も～」を表すことができる。比較級や最上級では形容詞や副詞の形を変化させる。

I was reading **the most difficult** book of the three then.  
[最上級: most 型]  
私はその時、3冊の中でいちばん難しい本を読んでいた。



文を組み合わせて1つの主題 (トピック) について述べたものがパラグラフ。パラグラフを組み合わせて文章を完成させる。

**A 主語を決定する** — 主語を何にするか考えてから、適切な動詞、適切な構文を使う

参 F010, 014

この本は 200 ページあります。

1. **This book** has two hundred pages.

! There are **two hundred pages** in this book.と同じ意味であるが、英語では「この本は 200 ページを持っている」のように SVO で表すことも多い。

キリンは首が長い。

2. **Giraffes** have long necks.

私は 4 人家族です。

3. There are **four people** in my family.**B 見えない主語を表現する** — 日本語では主語が示されていなくても、主語を立てる

参 F010, 287

昨日の夜、熱がありました。

4. **I** had a fever last night.

! 英語は原則として必ず主語を必要とする。

急がないと電車で乗り遅れますよ。

5. Hurry up or **you**'ll be late for your train.

未来のことは決してわからない。

6. **You** never know the future.

昨年冬、ここは雪がたくさん降った。

7. **We** had a lot of snow here last winter.オーストラリアでは夏にクリスマス  
を祝う。8. In Australia, **they** celebrate Christmas in summer.**C it を主語にする** — 時間・天候・距離・状況を漠然などを示すとき、it を主語にする

参 F293, 294

「何時ですか。」「6 時 30 分です。」

9. “What time is **it**?” “**It**'s six thirty.”

昨日は一日中、雨が激しく降った。

10. **It** rained heavily all day yesterday.ここから駅までどれくらいの距離が  
ありますか。11. How far is **it** from here to the station?

やあエマ。調子はどう？

12. Hi, Emma. How's **it** going?**Expressions**

参 F304, 形容詞の語法-1, 代名詞を使った構文-11

お茶が好きな人もいれば、コーヒー  
のほうが好きな人もいます。13. **Some** like tea, and **others** prefer coffee.海外へ修学旅行に行く高校生が増  
えている。14. **The number of high school students** who go abroad  
on school trips is increasing.

私のコンピューターの調子が悪い。

15. **There is something wrong with** my computer.

! 英語の主語を立てるときは、時に「日本語の発想」から離れる必要がある。「言おうとしている事柄の主語」の可能性をいろいろ考えてから主語を立てる。something wrong (何か悪いところ) を主語に立てた表現。

1. 夏休みはもう1週間ある。  
..... have another week of summer vacation. **Quiz** There is 構文に。
2. 彼女の目は青色だ。  
..... has blue eyes. **Quiz** be 動詞を使った文に。
3. この街には動物園がある。  
..... in this city. **Quiz** 「博物館が2つある」に。
4. 今朝はあまり食欲がない。  
..... don't have much of an appetite this morning. **Quiz** 「今朝はあまり食欲がないんだね」に。
5. あなたは全力を尽くしました。  
..... did ..... best. **Quiz** 「私は全力を尽くしました」に。
6. 信号を無視してはいけなない。  
..... shouldn't run a red light. **Quiz** 「食べ過ぎてはいけなない」に。
7. 日本では、冬にマスクを付ける。  
..... wear masks in winter in Japan. **Quiz** 「西洋諸国ではマスクを付けない」に。
8. イタリアでは時折、大きな地震が起きる。  
..... sometimes have big earthquakes in Italy. **Quiz** 「日本では」に。
9. 今日はリサの誕生日です。  
..... Lisa's birthday today. **Quiz** 「今日は母の日です」に。
10. 今日は曇りで涼しい。  
..... cloudy and cool today. **Quiz** 「今日は晴れて暖かい」に。
11. 市役所まで遠いですか。  
..... far to City Hall? **Quiz** 「約 300 m です」と答える。
12. 私の番です。  
..... my turn. **Quiz** 「誰の番ですか」に。
13. サッカーが好きな男の子もいれば、野球が好きな男の子もいる。  
..... like soccer, and ..... like baseball. **Quiz** 「電話が好きな人もいれば、メールが好きな人もいる」に。
14. 日本では高齢者が増えている。  
..... elderly people in Japan is increasing. **Quiz** 「子どもは減っている」に。
15. テレビの調子が悪い。  
..... the TV. **Quiz** 「私の腕時計の調子が悪い」に。

### 1 日本語に合うように、( )に適切な語を入れなさい。

1. 日本の天然資源は豊かでない。(西南学院大\*)  
( ) ( ) rich in natural resources.
2. この道をまっすぐ行くと、その銀行は右にあります。(東京理科大\*)  
Go straight down this street, and ( ) ( ) the bank on your right.
3. 先日、私のコンピューターはどこか具合が悪くなった。(成蹊大\*)  
( ) ( ) wrong with my computer the other day.
4. カナダでは何語が話されていますか。(中部大\*)  
What languages ( ) ( ) ( ) in Canada?
5. 中間テストの出来は良くなかった。(順天堂大\*)  
( ) ( ) do well on the mid-term exams.

### 2 日本語に合うように、下線部に適切な語句を補いなさい。

1. 「今、雨が降っていますか。」「はい、とても強く降っていますよ。」(三重県立看護大)  
“\_\_\_\_\_ now?” “Yeah, \_\_\_\_\_ really hard.”
2. 暗くなる前に必ず戻って来なさい。(つくば国際大\*)  
Be sure to come back before \_\_\_\_\_.
3. この地域で住むようになって8年近くになる。(神奈川大\*)  
\_\_\_\_\_ since I came to live in this region.
4. 今年はいつもよりずっと雨が多い。(愛知学泉大\*)  
\_\_\_\_\_ much more rain than usual this year.
5. あなたの笑顔はすてきた。(広島国際大\*)  
\_\_\_\_\_ a nice smile.

**Hints** > 3. 「～してから…が経つ」 It has been [It is] ... since ~ の構文を用いる。

### 3 文法上の誤りがある部分に下線を引きなさい。

1. There are far too much work to finish today. (日本大\*)
2. The rain has been raining heavily since last night. (尾道市立大\*)
3. We would rather staying at home than go out for dinner this evening because it is really cold. (東京都大)
4. Some people are fond of visiting well-known places during their vacations while another are not. (京都外国語大\*)
5. Last week was a big storm, and we lost electricity for a few days. (聖マリアンナ医科大\*)

4 日本語に合うように、( )内の語句を並べかえて英文を完成させなさい。

1. その会議室には誰もいなかった。(金沢工業大\*)  
( was / that / there / in / nobody / conference room ).
- .....
2. あなたの意見に賛成する人もいれば、反対する人もいる。  
( agree / others / some / and / with / your opinion, ) disagree.
- .....
3. エアコンの調子が良くないようだ。(愛知県立大)  
( seems / something / there / to be / with / wrong ) the air conditioner.
- .....
4. 生活費を両親に頼る若者が増えている。(摂南大\*)  
( dependent / young people / on / of / the number / their parents ) for living expenses is increasing.
- .....

5 次の日本語を英語に直しなさい。

1. 日本には自動販売機が多くて驚きました。(滋賀大)
- .....
2. 留守中、犬の面倒を見てくれませんか。(岩手医科大)
- .....
3. さっきまで雨が降っていたのに、今は晴れている。(工学院大\*)
- .....
4. いちばん近いコンビニまでどのくらいの距離がありますか。(足利工業大\*)
- .....
5. ここのところ、携帯電話は片時も手放せないと思っている若者が増えている。(中京大)
- .....

- Hints** 1. 「自動販売機」 vending machine 2. 「留守中」 while I'm away  
3. 「さっきまで」 until not long ago / until a little while ago

6 次の会話文を完成させなさい。

Mike: Hi, Ken! I heard May 5th is a national holiday in Japan. What day is it?

Ken: .....

.....

.....

Mike: I see. It sounds good for the kids.





**D 主語になる名詞句** — 名詞に相当する語句を主語にする

参 句と節のまとめ-2

カナダの首都はオタワです。

16. **The capital of Canada** is Ottawa.

愛することは信頼することだ。

17. **To love** is to trust.

留学することはすばらしい経験だ。

18. **Studying abroad** is a great experience.

**E 形式主語** — it を主語にして、真主語の to 不定詞や that 節を後ろに回す

参 F291

次に何が起こるかを予測するのは不可能だ。

19. **It** is impossible *to predict what will happen next*.

! 英語の主語は「短い語(句)」が好まれる。不定詞が主語のとき、主語を短く簡潔にするために形式的な主語 **it** を立て、真の主語である不定詞は後に回すと自然な英語になる。

彼がその申し出を断ったのは驚くことではない。

20. **It** is not surprising *that he refused the offer*.

**F 無生物主語** — 「原因・理由」となるものが主語になることが多い

参 F185-187, 190

インターネットのおかげで、世界の  
人々とコミュニケーションがとれる。

21. **The internet** *enables us to communicate with people all over the world*.

! 英語では人間以外の事物を主語に立てることも多い。そうした主語を「無生物主語」と呼ぶ。

雨のために私たちは川辺でバーベキュー  
ができなかった。

22. **The rain** *prevented us from having a barbecue by the riverside*.

どうして日本に来たのですか。

23. **What** *brought you to Japan?*

その研究によれば、毎日1杯のコー  
ヒーを飲むと健康になる。

24. **The research** *shows that having a cup of coffee every day improves your health*.

天気予報によると、明日はくもりで  
す。

25. **The weather forecast** *says it's going to be cloudy tomorrow*.

**Expressions**

参 代名詞を使った構文-1, 5

私のコンピューターを修理するのに  
2万3千円かった。

26. **It cost me 23,000 yen to** repair my computer.

私は宿題を終えるのに2時間かか  
た。

27. **It took me two hours to** finish my assignment.

食品ロスが多いのは残念です。

28. **It's too bad that** a lot of food loss occurs.

私たちの生活に欠かせない存在にな  
ったと言っても過言ではない。

29. **It is not too much to say that** smartphones have become an essential part of our lives.

君がどこへ行こうと私は構わない。

30. **It does not matter to me where** you go.



1. 観客の反応はかなり良かった。 Quiz 「テストの結果は」に。  
The \_\_\_\_\_ the audience was pretty good.
2. 生きることは苦しむことだ。 Quiz 「戦うことだ」に。  
\_\_\_\_\_ is to suffer.
3. 写真を撮ることは彼の趣味の1つです。 Quiz 「お菓子作りは」に。  
\_\_\_\_\_ is one of his hobbies.
4. その夜、彼がそこへ行くことは不可能だった。 Quiz 「可能だった」に。  
\_\_\_\_\_ for him to go there that night.
5. 彼女が学校を休むことはめったにない。 Quiz to不定詞を使って。  
\_\_\_\_\_ she is absent from school.
6. このソフトのおかげで、より簡単にほかの人たちとコミュニケーションがとれる。  
This software \_\_\_\_\_ us to communicate with others more easily.  
Quiz 「写真をシェアできる」に。
7. 大雨のために、その電車は出発できなかった。 Quiz 「時間通りに到着できなかった」に。  
The heavy rain \_\_\_\_\_ the train from leaving.
8. どうして東京に来たのですか。 Quiz 「どうして彼は大阪に来たのか」に。  
What \_\_\_\_\_ you to Tokyo?
9. その報告書によれば、2歳の子どもたちでさえタブレットPCを使うことができる。  
The report \_\_\_\_\_ even two-year-old children can use a tablet PC.  
Quiz 「その記事によれば」に。
10. この車を買うのにたくさんのお金がかかるだろう。 Quiz 「あまりお金がかからなかった」に。  
\_\_\_\_\_ me a lot of money to buy this car.
11. ジグソーパズルを完成させるのに私は2週間かかった。 Quiz 「1か月かかるだろう」に。  
\_\_\_\_\_ two weeks to complete the jigsaw puzzle.
12. 君が来ることができなかったのは残念です。 Quiz 「君と一緒にいけないのは」に。  
\_\_\_\_\_ that you couldn't come.
13. 彼女は数学の天才だと言っても過言ではない。 Quiz 「と言うのは言い過ぎです」に。  
It \_\_\_\_\_ that she is a math genius.
14. 彼女が賛成するかどうかは問題ではない。 Quiz 「私はその活動に参加する」に。  
\_\_\_\_\_ she agrees or not.
15. 彼女は親切にも私の荷物を運んでくれた。 Quiz 「宿題を手伝ってくれた」に。  
It \_\_\_\_\_ her to carry my baggage.

## 1 日本語に合うように、( )に適切な語を入れなさい。

1. 本棚の上の時計は5分進んでいる。  
The ( ) ( ) the shelf is five minutes fast.
2. 温かいお風呂に入ると、もっとよく眠れるようになるかもしれない。(センター)  
( ) ( ) warm bath may help you sleep better.
3. 水がなかったら生きていけない。(大阪経済大\*)  
It is ( ) ( ) live without water.
4. そんな間違いをするなんて、あなたも不注意だったわね。(九州国際大\*)  
It was ( ) ( ) you ( ) make such a mistake.
5. なぜそんな失礼なことを言ったのですか。(東京国際大)  
What ( ) ( ) say such a rude thing?

## 2 日本語に合うように、下線部に適切な語句を補いなさい。

1. 英国では、通りで出会った人たちが天気の話をするのは珍しいことではない。(広島修道大\*)  
..... for people to talk about the weather in the UK.
2. 残念なことに、若い人たちは自分の潜在能力がよくわかっていない。(大手前大\*)  
It's ..... young people are poor judges of their own potential.
3. 時差ぼけが治るのに数日かかりました。(桜美林大)  
..... me a few days to recover from the jet lag.
4. 護身術を学ぶことはいい考えです。(尾道市立大\*)  
..... to defend yourself is a good idea.
5. コミュニケーションスキルを養うことで、より満足のいく大学生活を送ることができる。(国士舘大\*)  
..... skills makes your college life more satisfying.

## 3 [ ]内から適切な動詞を選び、必要ならば形を変えて下線部に入れなさい。

1. Any delay in delivering the goods will ..... us a lot of trouble. (近畿大)
2. Poor health has ..... him of a normal social life. (昭和大\*)
3. Email ..... us to establish contact with people all over the world.  
(京都女子大)
4. The sickness ..... him from working.
5. Her story ..... tears to my eyes.
6. Studies ..... that typhoons will become stronger in the future.  
[ allow / bring / cause / prevent / rob / show ]

**Hints** } 1. delay 「遅れ」 6. studies 「調査, 研究」

**4** 日本語に合うように、( )内の語を並べかえて英文を完成させなさい。

1. おそらく彼女は故意に私を待たせておいたのだろう。(関西学院大\*)  
( it / kept / she / was / that / likely ) me waiting on purpose.

2. 人それぞれ考え方は異なるものだ。(広島国際大\*)  
( differ / from / of / person / thinking / ways ) to person.

3. 壊れた扉を修理するのに50ドルかかった。(愛知工業大\*)  
( it / me / fifty dollars / cost ) to have the broken door repaired.

4. 誰がそのプロジェクトを実行しても構わない。(大阪医科大\*)  
( carries / doesn't / matter / it / who / out ) the project.

**5** 次の日本語を英語に直しなさい。

1. SNSのおかげで、人々は連絡を取り合える。[enableを使って]

2. この本を読み通すのに10日かかった。(朝日大)

3. 今は車の時代であると言っても過言ではない。(明海大学)

4. 新たな税金により、人々はアルコールを過剰に摂取しなくなるでしょう。[preventを使って]  
(関西学院大)

5. へき地の医師不足が深刻化している。(青山学院大)

**Hints** 3. 「車の時代」 the age of cars 4. 「アルコール」 alcohol 5. 「へき地」 remote areas

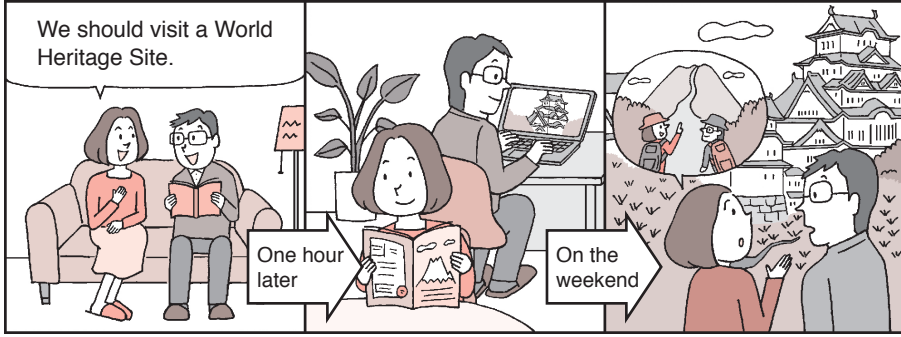
**6** 次の会話を完成させなさい。(慶應義塾大)

Mike: I heard more and more parents are giving their children non-traditional names. In Japan they are called “kira-kira names.” What do you think of this trend?

Ken:

Mike: I think these parents are influenced by anime and manga.

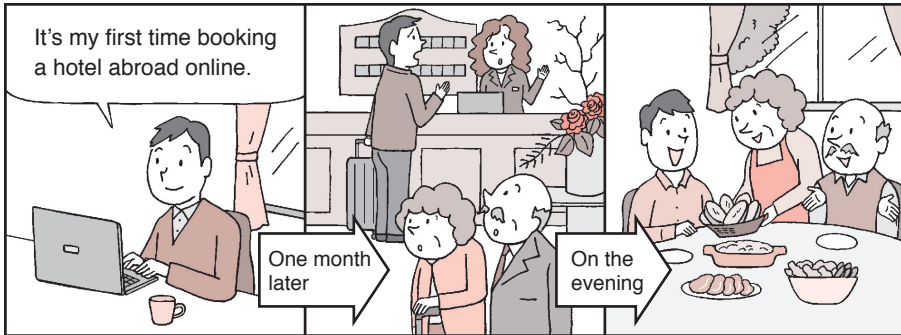
5



Look at the picture and describe the situation. Begin the story with the sentence below.

Mr. and Mrs. Sasaki were interested in World Heritage Sites. ....

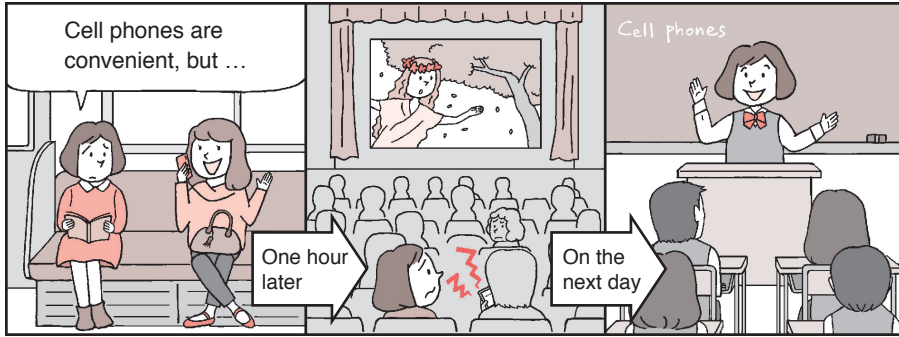
6



Look at the picture and describe the situation. Begin the story with the sentence below.

One day, Mr. Suzuki tried to reserve a hotel online for a trip abroad. ....

7



Look at the picture and describe the situation. Begin the story with the sentence below.

One day, Yuka heard someone talking on a cell phone on the train. ....

.....

.....

.....

.....

.....

8



Look at the picture and describe the situation. Begin the story with the sentence below.

One day, Ken was watching TV and saw a big bear catching salmon in the river. ....

.....

.....

.....

.....

.....

1 A.～D. の文を並べかえて、文章を完成させなさい。

Japan is famous for its high technology, especially robots. I believe pet robots, or “entertainment robots”, can contribute to society in many ways.

- A. Not only are they clean, but many of them are also hairless, which makes them suitable for people who are allergic to animal hair.
- B. For example, unlike living pets, some pet robots have the ability to learn and not to make the same mistake again. This makes it possible for us to take them to public places, because they can learn to behave perfectly.
- C. Furthermore, because they are clean, and can be loved by many people, they can be used as an alternative to animal therapy.
- D. In addition to their behavior, pet robots have bodies that can easily be taken care of. Since they stay clean, we can keep them in places such as apartments, hospitals, or nursing homes, where living pets are generally prohibited.

Many people already use pet robots in their homes, hospitals and nursing homes and enjoy the benefits.

1. ( ) → 2. ( ) → 3. ( ) → 4. ( )

2 がんの治療薬を開発したいという研究者の願いについて、下の語句を用いて文章を完成させなさい。ただし、つなぎの言葉を適切に使うこと。

I would like to develop a new drug to cure cancer. ....

.....

.....

.....

.....

.....

one of the most fatal diseases in humans  
 about half of Japanese people develop cancer in their lifetime  
 the average life expectancy is increasing  
 live their lives without worrying about cancer

**3** 写真を参考にして、文章を完成させなさい。ただし、つなぎの言葉を適切に使うこと。(金沢大\*)

Saving Energy

I recommend that you try the two things below when you want to save energy. First of all, you should use electric devices only when needed. For example,

(1) .....

..... (2) .....

.....

.....

In short, if you try these things, it will become easier for you to save energy and have an eco-friendly life.



use a fan



use curtains



turn off the lights

**4** 次の英文を読み，“sugar tax”に対する賛否を明確にして、あなたの意見を100～120語程度の英文で述べなさい。その際、あなたの見解の具体的な根拠を示すこと。なお、句読点は語数に含まない。

(九州大)

There is little disagreement that our modern eating habits have been linked to a variety of health and weight-related problems, and are one of the leading causes of preventable deaths worldwide. In an action to counter this situation, many governments around the world have considered introducing a “sugar tax.” This tax would be placed on highly sugar-sweetened drinks and foods, such as soda, ice cream, doughnuts, and other processed snacks.

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....